

共同助成(岐阜県遊技業協同組合)

## 「音育、食育、木育を通して子供の豊かな成長と地域の未来をつくる」事業

### 風土が生んだ無形の宝物である“わらべうた”を通して親子のふれあいを創出する子育て支援を実践

親子や子ども同士のふれあい、手まりやお手玉などの遊び、さらに子守や季節の行事などで歌い継がれてきたわらべうた。心の原風景ともいえるわらべうたを子育てに活かすことで、母親や子どもに笑顔になってほしいと飛騨地方で活動を続ける団体がある。子育て情報が氾濫する現在、わらべうたの素朴さが心を打つ。



県内各地を回り地域に伝わるわらべうたをまとめた冊子



幼稚園、保育園、児童センターにも出向きわらべうたを教えている

#### 飛騨地方のわらべうたを8年がかりで取材してまとめた歌集をベースに様々な活動を展開

消えつつある飛騨地方のわらべうたを改めて掘り起こし、子育てに活かすことで、情緒や感性の豊かな子どもに育ててほしいという願いを込めて、様々な活動に取り組んでいる「NPO法人飛騨高山わらべうたの会」(以下、わらべうたの会)。もともとは、声楽家の童謡コンサートを開催するために、2007年に設立した市民活動団体だったが、そのときに出会ったわらべうたが、現在の活動の根幹になっている。

「飛騨地方には100曲以上のわらべうたがあるといわれています。それらは豊かな自然や伝統行事、生活様式やコミュニティなどを背景に、親子や祖父母と孫、あるいは地域の大人と子ども、子ども同士がふれあうなかから生まれてきた無形の宝物です。それを子育て中のお母さんや

お父さんなどに改めて知ってもらい、子育てや遊びに活かしてもらおうと、つてを頼りに約20名ほどのご年輩の方を訪ね歩き、歌い方や遊び方をビデオで撮影し、それを1コマ1コマ止めながら楽譜に起こし、遊び方を図解し、8年かけて制作した歌集『ひだのわらべうた』を2015年に発刊しました」

そう話す、理事長の岩塚久案子さん。その取材活動の過程で知ったのが、飛騨のひな祭り行事の「がんどうち」だった。これは日本版ハロウィンともいえるもので、子どもたちが「ひなさま見せとくれ〜」と歌いながら家々を回り、お菓子をもらうというもので、昭和初期までは一般の家庭で普通に行われていたが、今は飛騨の一部地域でしか見られなくなったものだという。わらべうたの会では、約10年前から毎年3月に定例活動と市内商業施設でのイベントで「がんどうち」の復興に取り組んでいる。

#### 定例活動、出張講座、木育ひろば運営などで子育て中のお母さんを幅広く支援

わらべうたの会の活動だが、中心となるのは毎月第3火曜(10:30~11:30)に総合福祉センターで行われる定例活動で、これは乳幼児の親子が参加して、わらべうたやワークショップなどを楽しむというもの。

また、幼稚園、保育園、児童センター、支所などからの依頼を受けて、歌集『ひだのわらべうた』をツールとした出張講座を年間20回ほど実施しているほか、毎年7月にはJAひだと共催で、食育をテーマに、わらべうたや童謡のステージ、飛騨産の野菜やお米の試食、食育のブースなどで構成される「大地のめぐみサマーフェスティバル」を開催している。

さらに商業施設「ピュア高山」内のチャイルドランドで、高山市からの委託を受け、「ぎふ木育ひろば/高山市つどいの広場」(月・水・金曜10:00~15:00)を運営している。ここは飛騨産材や岐阜産材を使った木のおもちゃで

遊べる広場で、ワークショップや季節のイベントなども開かれる。「児童センターなどに積極的に出かけることが苦手なお母さん方にも買い物ついでに気軽に利用してもらうことで、少しでも子育ての負担を減らすお手伝いができればと思っています」と、岩塚さんは話す。

今回の助成は上述の事業全般に広く活用されたというが、「活動の幅を広げ、質を向上させるという意味で大いに助かりました」と、岩塚さん。高山市市制80周年記念映像にもわらべうたの会が取り上げられているように、その活動は地元で大いに期待されている。

#### 岐阜県遊技業協同組合より

昔から地域に伝わる歌を次世代に伝承しながら、親子や地域の人とふれあう機会を子どもたちに提供している活動に賛同しました。これからの活動に期待しています。



食育をテーマに、わらべうたや童謡のステージを披露する「大地のめぐみサマーフェスティバル」



わらべうたワークショップには毎回多くの親子が参加

助成団体: 特定非営利活動法人 飛騨高山わらべうたの会

<https://hidawarabe.org>



#### 豊かな自然環境の中で子育てできる幸せを少しでもサポートしたい

活動費が不足しがちななかで、今回の助成は大変に助かりました。おかげさまでやりたいと思っていたことが実現でき、夢のような1年をすごせました。ワークショップの材料などを充実させることができたうえ、当団体の活動を紹介するリーフレットも作成することができました。子育ては楽しいもの、シンプルなものだと伝え、背中を押していきたいと思っています。

NPO法人 飛騨高山わらべうたの会  
理事長 岩塚久案子さん